



下橋代表理事

兵庫県溶接協

41選手が全国競技会を目指す

第57回溶接技術競技会を開催

兵庫県溶接協会(下橋代表理事)は、4月5日、加古川市内のボリテクセンター加古川で「令和7年度(第57回)兵庫県溶接技術競技会」を開催した。当日はアーク溶接部門19人、炭酸ガス半自動アーク溶接部門22人、計41人が参加し溶接技量を競った。

同競技会は、被覆アーク溶接、炭酸ガス半自動アーク溶接と3班に分かれ、午前10時から午後4時までの間に、競技開始を告げる笛の音で第一班が溶接を開始。持ち時間は45分間で、薄板と中板の2課題に挑んだ。

今年の競技会には、分野に挑戦することが

指定機関通信



第十五回
競技第一班参加選手(群馬、山梨、長野、新潟、富山、福井、石川の14人)

第十五回
競技第二班参加選手(群馬、栃木、茨城、埼玉、千葉、神奈川、東京、首都圏の13人)

第十五回
関東甲信越高校生溶接コンクール
優勝者(群馬県立沼田高等学校)

第十五回
岡山県溶接協会(藤原恵子会長)は、3月31日、5月に開催する第69回岡山県溶接技術競技会の参加者を対象に、岡山県立南部高等技術専門校で技術交流会を開催した。

岡山県溶接協会(藤原恵子会長)は、3月31日、5月に開催する第69回岡山県溶接技術競技会の参加者を対象に、岡山県立南部高等技術専門校で技術交流会を開催した。

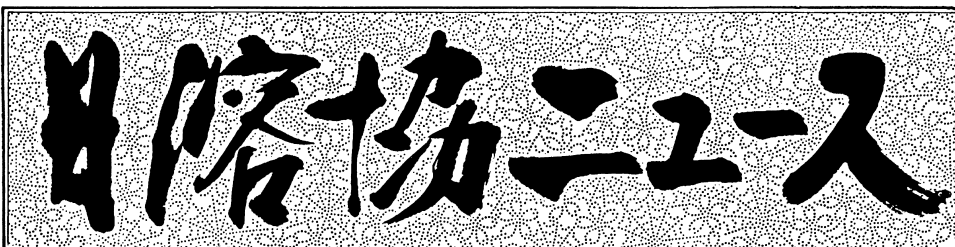
岡山県溶接協会(藤原恵子会長)は、3月31日、5月に開催する第69回岡山県溶接技術競技会の参加者を対象に、岡山県立南部高等技術専門校で技術交流会を開催した。

岡山県溶接協会(藤原恵子会長)は、3月31日、5月に開催する第69回岡山県溶接技術競技会の参加者を対象に、岡山県立南部高等技術専門校で技術交流会を開催した。

岡山県溶接協会(藤原恵子会長)は、3月31日、5月に開催する第69回岡山県溶接技術競技会の参加者を対象に、岡山県立南部高等技術専門校で技術交流会を開催した。

岡山県溶接協会(藤原恵子会長)は、3月31日、5月に開催する第69回岡山県溶接技術競技会の参加者を対象に、岡山県立南部高等技術専門校で技術交流会を開催した。

岡山県溶接協会(藤原恵子会長)は、3月31日、5月に開催する第69回岡山県溶接技術競技会の参加者を対象に、岡山県立南部高等技術専門校で技術交流会を開催した。



一般社団法人日本溶接協会

〒101-0025
東京都千代田区神田佐久間町4-20
溶接会館
電話：03-5823-6322

第15回関東甲信越・北陸高校生溶接コンクール

会場の様子と参加選手の声

第15回関東甲信越・北陸高校生溶接コンクールは、4月26日、神奈川県川崎市で開かれた。当日は、関東甲信越・北陸地区の各溶接協会指定校から推薦された27人の選手が出場し、2班に分かれて競技に臨んだ。

今年度の参加都県のうち茨城県は溶接界の

まず会場で人目を引いていたのは、「溶接」と刺繍されたその魂の作業を着用して参加した埼玉県立大宮工業高校の機械科生徒2人。3年生の中野真輝さんは「曲げ試験で良好な結果を出すため、溶接不良やスラグ巻き込みがないよう対策してきた。この調子が上がってきたので、上位入賞を目標に、2年生の川崎志邦さんは「2層目以降の溶接には自信が

ここに来られなかった仲間たちから託された『溶接魂』を胸に気合は十分、昨年度出場は今年度はさらに上位の優勝を目指してもらいたい」と語った。

昨年度初開催の茨城県コンクールに駒を進めたのは、県立高萩清松高校3年生の山口聖騎さんと県立土浦工業高校3年生の岡澤豊さん。両選手に競技終了後の感想を伺ったところ、山口さんは「本番で最終層の外観が上手いから

課題は残るが、裏技はも問題のない出来栄だと思っ。進路は溶接関連で

職種を検討している」と話し、岡澤さんは「競技中に周りの作業スピードを意識しすぎて焦りが生じ、途中で最後までやり直したものの、納得のいく仕上がりがとれなかった。溶接にのめり込める仕事に就きたい。そこで腕を磨き、技能五輪に出場するのが目標だ」と熱い思いを吐露した。

溶接界では全般に人材不足が慢性化し、製造現場における溶接の技能伝承が課題だ。こ

で習得に励んだ。さらに午後からは、2022年度全国溶接競技会・被覆アーク溶接の部で優勝した小林和樹氏(福岡県)と23年度の同部門優勝者・石井智裕氏(兵庫県)という豪華なメンバースタッフが、デモンストラーションで日本一の技量や所作、取り組み姿勢や手順などを披露した。

同協会では、「全国優勝者の溶接技量を間近で見られる機会がそうそうなく、2人にデモンストラーションやアドバイスをもらいたい」と、参加した選手らにとって大変貴重な経験・知識になったと確信している。本日の経験は5月の競技会で大いに発揮していただければと楽しみにしている。

また、岩手や兵庫、福も参加した。交流会では、大会要項についての説明があり、その後、岡山県大会(第68回)の岡山県大会で優勝した福島和樹氏(炭酸ガス半自動アーク溶接)と山田海氏(被覆アーク溶接)がデモンストラーションしたほか、参加者らとの意見交換なども行った。視察、聴覚で学んだ溶接テクニックを溶接技術競技会では6月10日(同所)で行われる。

また、岩手や兵庫、福も参加した。交流会では、大会要項についての説明があり、その後、岡山県大会(第68回)の岡山県大会で優勝した福島和樹氏(炭酸ガス半自動アーク溶接)と山田海氏(被覆アーク溶接)がデモンストラーションしたほか、参加者らとの意見交換なども行った。視察、聴覚で学んだ溶接テクニックを溶接技術競技会では6月10日(同所)で行われる。

競技会に向け、技術交流会

岡山県溶接協会

全国大会優勝者らがデモを披露



デモに熱い視線が注がれる

岡山県溶接協会(藤原恵子会長)は、3月31日、5月に開催する第69回岡山県溶接技術競技会の参加者を対象に、岡山県立南部高等技術専門校で技術交流会を開催した。

同交流会は競技会に向けて各々の技量向上を図ることはもちろん、事前に集まり互いに面識を持つことで、更なるモチベーションアップにつなげることを目的としている。

当日は、県内はもと



盛況だった技術交流会

岡山県溶接協会(藤原恵子会長)は、3月31日、5月に開催する第69回岡山県溶接技術競技会の参加者を対象に、岡山県立南部高等技術専門校で技術交流会を開催した。

同交流会は競技会に向けて各々の技量向上を図ることはもちろん、事前に集まり互いに面識を持つことで、更なるモチベーションアップにつなげることを目的としている。

当日は、県内はもと

岡山県溶接協会(藤原恵子会長)は、3月31日、5月に開催する第69回岡山県溶接技術競技会の参加者を対象に、岡山県立南部高等技術専門校で技術交流会を開催した。

同交流会は競技会に向けて各々の技量向上を図ることはもちろん、事前に集まり互いに面識を持つことで、更なるモチベーションアップにつなげることを目的としている。

当日は、県内はもと

岡山県溶接協会(藤原恵子会長)は、3月31日、5月に開催する第69回岡山県溶接技術競技会の参加者を対象に、岡山県立南部高等技術専門校で技術交流会を開催した。

同交流会は競技会に向けて各々の技量向上を図ることはもちろん、事前に集まり互いに面識を持つことで、更なるモチベーションアップにつなげることを目的としている。

当日は、県内はもと

岡山県溶接協会(藤原恵子会長)は、3月31日、5月に開催する第69回岡山県溶接技術競技会の参加者を対象に、岡山県立南部高等技術専門校で技術交流会を開催した。

同交流会は競技会に向けて各々の技量向上を図ることはもちろん、事前に集まり互いに面識を持つことで、更なるモチベーションアップにつなげることを目的としている。

当日は、県内はもと



競技に臨む選手たち

競技に先立つ開会式と腕自慢をする機会は、選手の出場を熱心に待っていた。競技会場は、緊張感と熱意が漂っていた。選手たちは、競技開始を告げる笛の音で第一班が溶接を開始。持ち時間は45分間で、薄板と中板の2課題に挑んだ。

今年の競技会には、分野に挑戦することが

岡山県溶接協会(藤原恵子会長)は、3月31日、5月に開催する第69回岡山県溶接技術競技会の参加者を対象に、岡山県立南部高等技術専門校で技術交流会を開催した。

同交流会は競技会に向けて各々の技量向上を図ることはもちろん、事前に集まり互いに面識を持つことで、更なるモチベーションアップにつなげることを目的としている。

当日は、県内はもと

岡山県溶接協会(藤原恵子会長)は、3月31日、5月に開催する第69回岡山県溶接技術競技会の参加者を対象に、岡山県立南部高等技術専門校で技術交流会を開催した。

同交流会は競技会に向けて各々の技量向上を図ることはもちろん、事前に集まり互いに面識を持つことで、更なるモチベーションアップにつなげることを目的としている。

当日は、県内はもと

岡山県溶接協会(藤原恵子会長)は、3月31日、5月に開催する第69回岡山県溶接技術競技会の参加者を対象に、岡山県立南部高等技術専門校で技術交流会を開催した。

同交流会は競技会に向けて各々の技量向上を図ることはもちろん、事前に集まり互いに面識を持つことで、更なるモチベーションアップにつなげることを目的としている。

当日は、県内はもと

岡山県溶接協会(藤原恵子会長)は、3月31日、5月に開催する第69回岡山県溶接技術競技会の参加者を対象に、岡山県立南部高等技術専門校で技術交流会を開催した。

同交流会は競技会に向けて各々の技量向上を図ることはもちろん、事前に集まり互いに面識を持つことで、更なるモチベーションアップにつなげることを目的としている。

当日は、県内はもと

わが国最大の溶接・接合・切断技術専門展示会

2026国際ウエルディングショー

未来をつむぐウエルディング・トランスフォーメーション
SMART CRAFT X DEEP TECHNOLOGY

2026.9.16^{WED}・19^{SAT}

10:00~17:00 東京ビッグサイト 西展示棟

*最終日9/19は16:00迄

主催 一般社団法人日本溶接協会 産報出版株式会社

入場料/3,300円(税込)(団体・学生550円(税込))

セミナー
トレンドセミナー
出展社による製品プレゼンテーション
AM技術セミナー

お問い合わせ先

2026国際ウエルディングショー事務局 産報出版株式会社

ホームページでもお問い合わせできます。 <https://weldingshow.jp/>

東京本社 〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町1-11 産報佐久間ビル
TEL.03-3258-6411 FAX.03-3258-6430
関西支社 〒556-0016 大阪市浪速区元町2-8-9 難波ビル
TEL.06-6633-0720 FAX.06-6633-0840

SANPO WEB/産報出版URL <https://www.sanpo-pub.co.jp>

トレード機能の強化 ビジスマッチングシステム

<https://weldingshow.jp/>

トレード機能の強化 ビジスマッチングシステム